Creative Enzymes®

カンピロバクター・ジェジュニのGlcNAc-1-リン酸ウリジル転移酵素、組換え型

Cat. No. NATE-1492

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	N-アセチルグルコサミン-1-リン酸ウリジル転移酵素（GlmU）は、原核生物に特有の二機能酵素であり、糖ヌクレオチジル転移酵素（SNT）のファミリーに属します。この酵素はGlcNAc-1-PとUTPに結合し、ウリジル転移反□を触媒して、細胞壁生合成の重要な前□体であるUDP-GlcNAcを合成します。
別名	N-アセチルグルコサミン-1-リン酸ウリジル転移酵素; GlmU; EC 2.3.1.157

製品情報

種	カンピロバクター・ジェジュニ
由来	E. coli
EC番号	EC 2.3.1.157
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1ユニットは、37°CでGlcNAc-1-PとUTPから1μmolのUDP-GlcNAcを生成するのに必要な酵素の量として定義されます。